



# 2012北陸大会(144MHz)での 私の判断と行動

2012年4月29日(日)  
於 石川県鹿島郡中能登町

安島 巧

北陸地方ARDF  
鹿島郡中能登町

石川

2012. 4. 29(SUN)

NTS

500m

磁北西偏 7.8°

# 初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

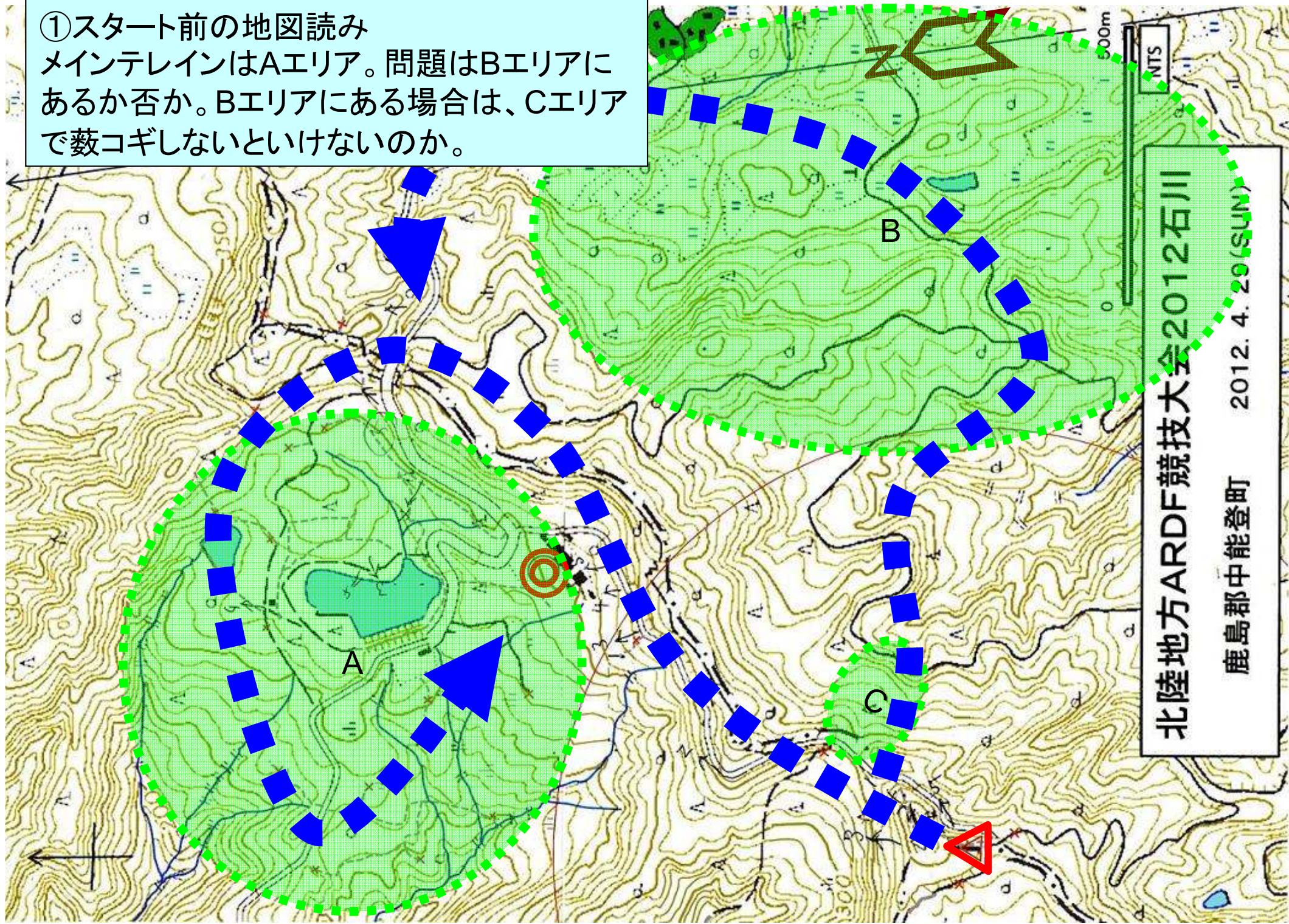
あなたならどう攻めますか？



0 主催者からの情報

- ・最大高低差は202m
- ・TX間距離は400mに満たないところもある

①スタート前の地図読み  
メイントレインはAエリア。  
問題はBエリアにあるか否か。  
Bエリアにある場合は、Cエリア  
で藪コギしないといけないのか。



北陸地方ARDF競技大会2012石川  
鹿島郡中能登町 2012. 4. 29 (SUN)

## ②探索開始地点

ここは付近で最も高いところなのでじっくりと方探する。さすがに信号は強力だ。TX5のみ微妙だが、TXはBエリアにはなさそうなので一安心。ゴールの脇を通る道をまっすぐに行くことにした。



### ③ゴール付近

この道は、右側が山で左側が開けている。TX3,4,5はメインレイン方向だが、TX1,2は道なり方向なので、もしかしたらBエリアの可能性もある。



北陸地方ARDF競技大会2012石川  
鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)



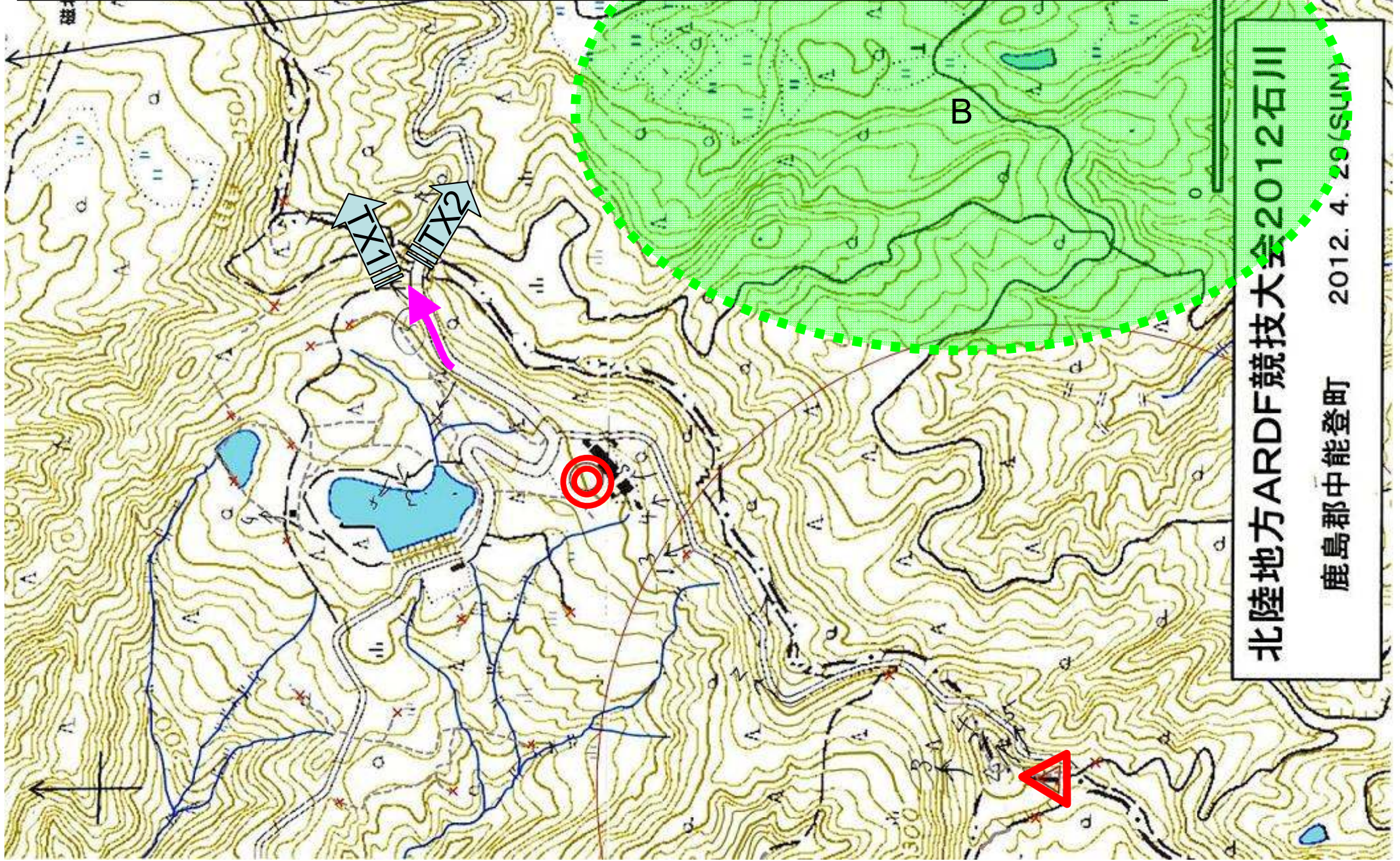
#### ④ 強烈なTX5

TX5が強烈に聞こえる。至近距離(10m以下)だ。しかし、ここは崖でフラッグも見えない。おかしい。ちょっと距離はあるが、下の平野部だろう。帰りに下の平野部からアプローチすることにする。

北陸地方ARDF競技大会2012石川  
鹿島郡中能登町 2012. 4. 29 (SUN)

⑤切通し手前

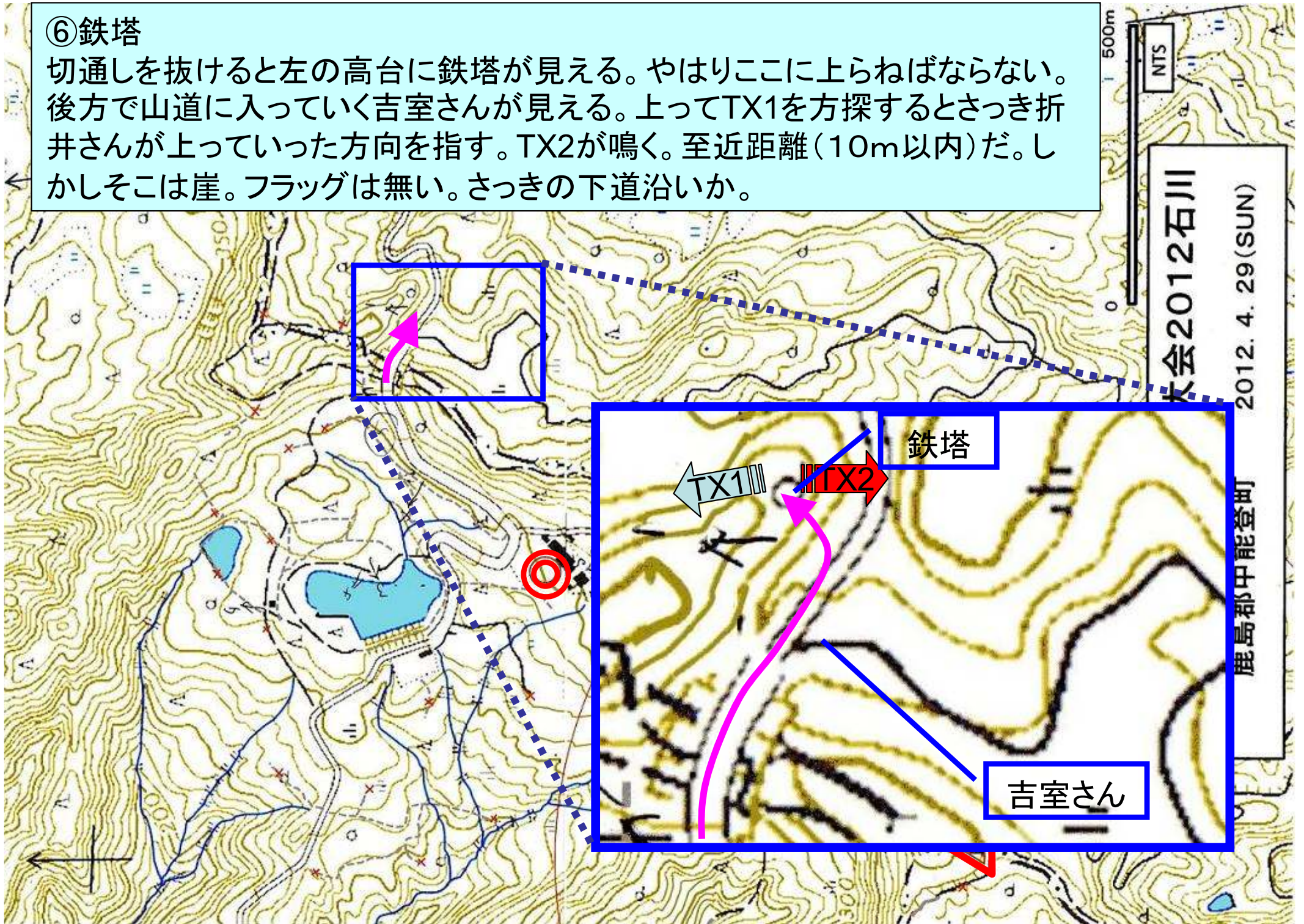
TX1が山の上のほうに聞こえ、折井さんが上っていくのが見える。TX2は切通しの先、すなわちBエリア方向だ。とりあえず切通しを抜けることにした。





## ⑥鉄塔

切通しを抜けると左の高台に鉄塔が見える。やはりここに上らねばならない。後方で山道に入っていく吉室さんが見える。上ってTX1を方探するとさっき折井さんが上っていった方向を指す。TX2が鳴く。至近距離(10m以内)だ。しかしそこは崖。フラッグは無い。さっきの下道沿いか。



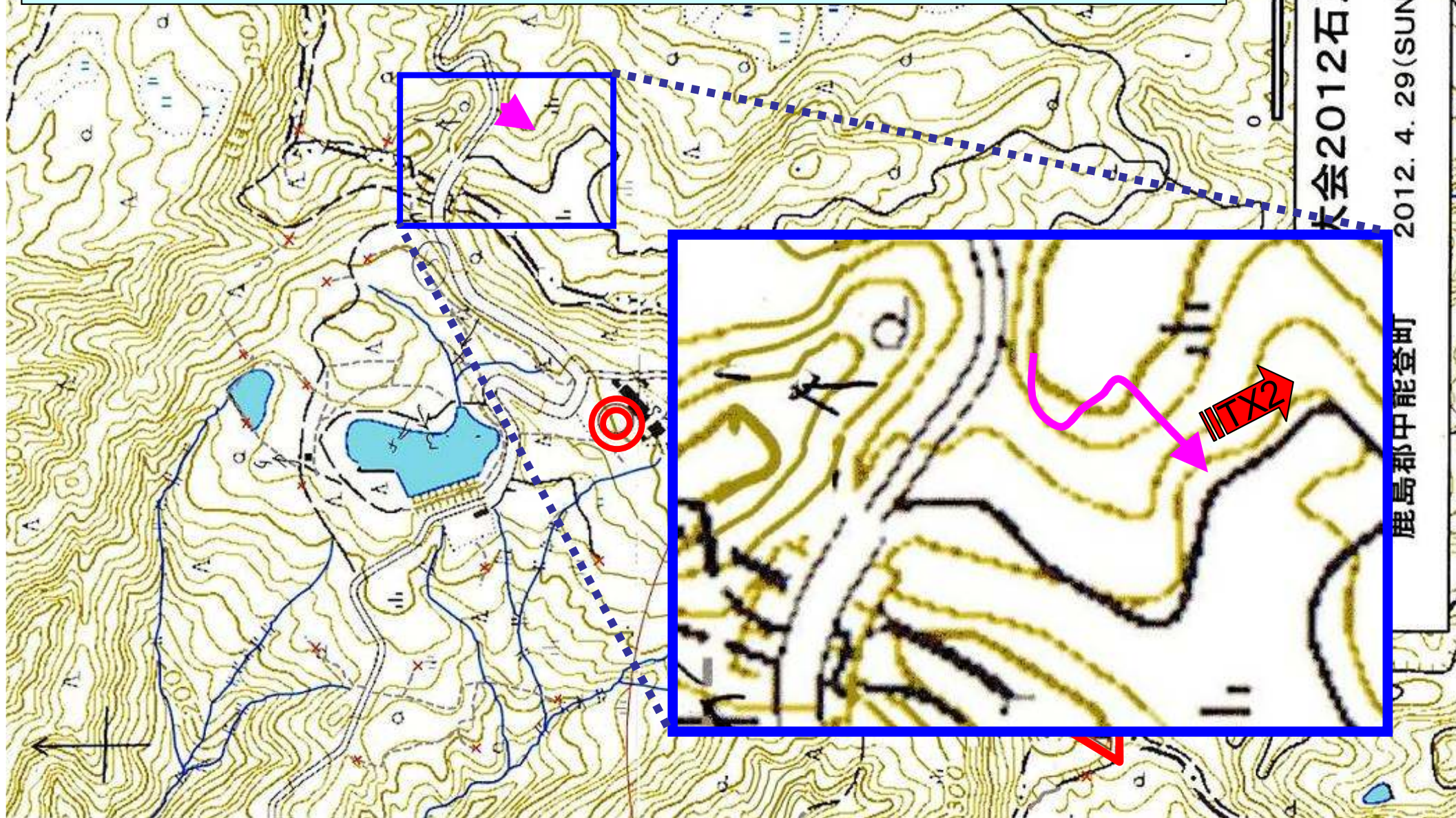
⑦さらに崖下

下道に下りて、目視でTX2を探すがない。アンテナ付きの軽トラがあるのでこの付近に違いない。TX2が鳴く。やはり強烈だが、さらに崖下だ。崖下に下りようとする切通しから走ってきた黒木さんに先を越される。下に下りるとさらにTX2は先。どういふことか。



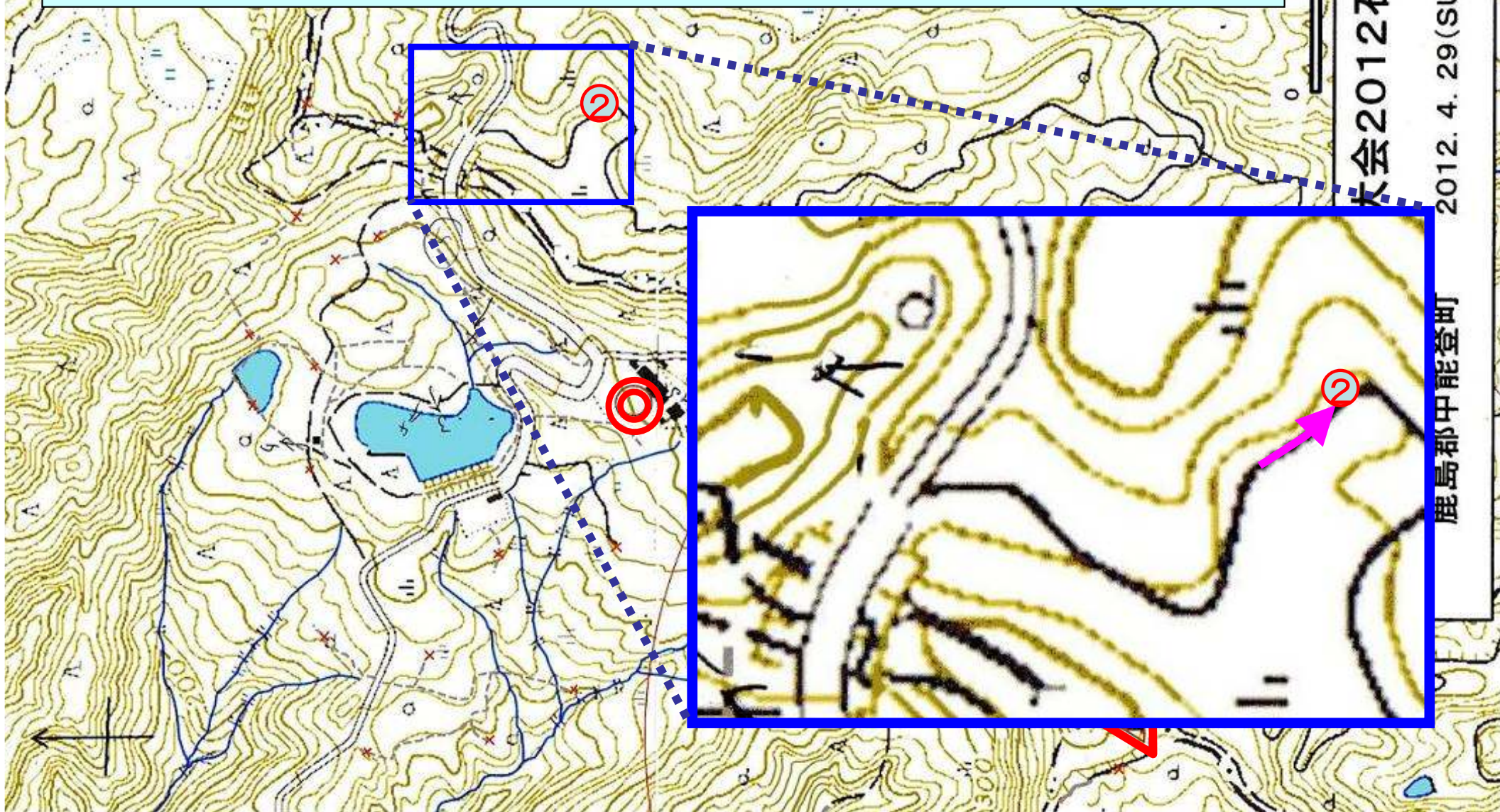
### ⑧とんでもない藪コギ

藪コギで山を登るが、茨はあるし、なかなか進めないし、TX2が鳴いてもアンテナを回せない。近いけどまだだ。おそらく吉室さんが進んだ道沿いであろう。黒木さんはTX2方向に進んでいったが、自分は最短で山道に出る方向へ進む。



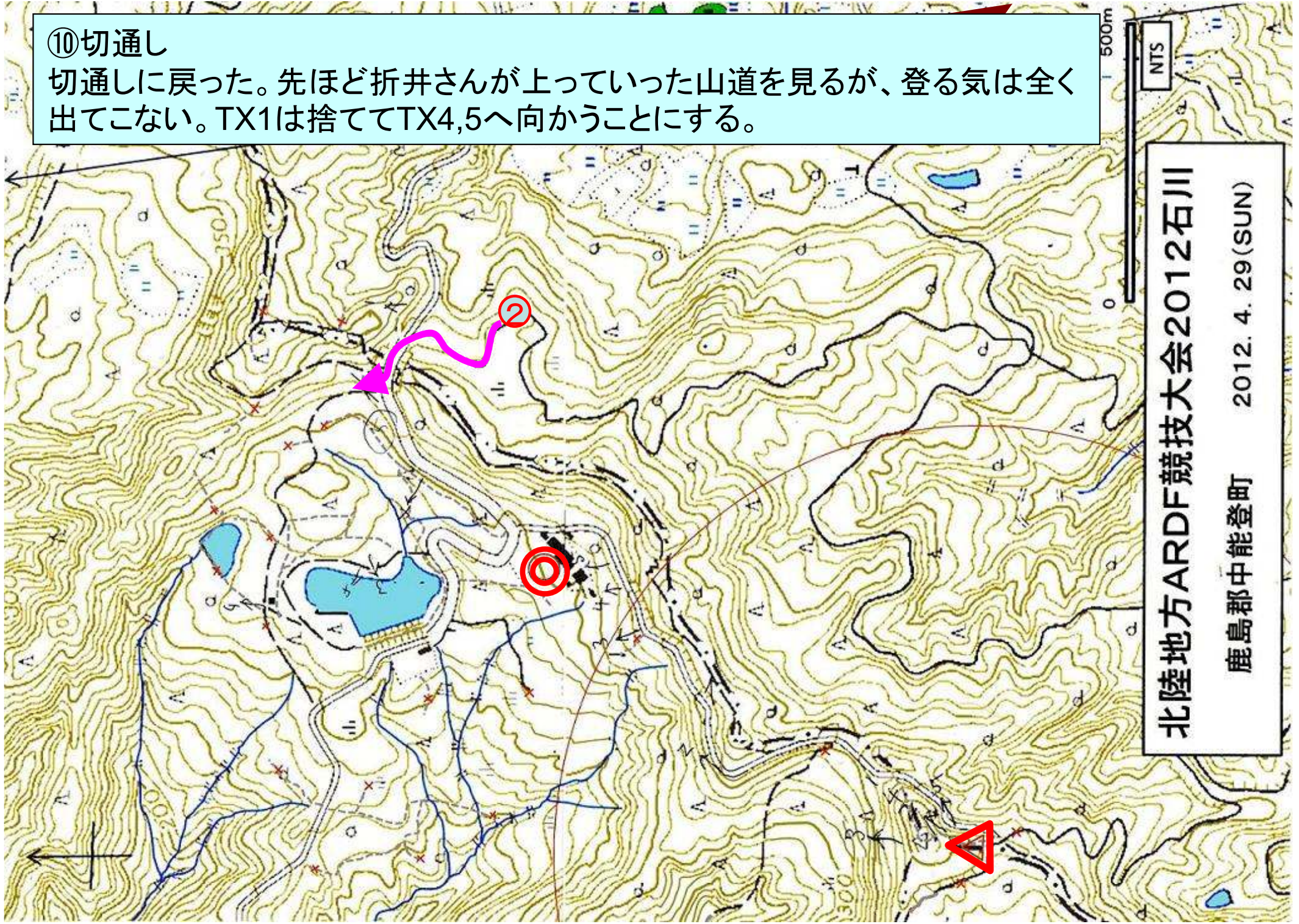
### ⑨TX2

ようやく山道に出た。しばらく進むとTX2を目視で発見。TX2ゲット。吉室さんはきつとなんなく見つけたのであろう。しかしとんでもない藪コギをしてしまった。スタートから約45分、しかも自分に必要なTXは一個もゲットしていない。完全に戦意喪失。



### ⑩切通し

切通しに戻った。先ほど折井さんが上っていった山道を見るが、登る気は全く出てこない。TX1は捨ててTX4,5へ向かうことにする。



北陸地方ARDF競技大会2012石川

鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)

⑪TX5にロックオン

TX5はやはり道下の平野部のようだ。池のほうへと進みたいが道がなく進みづらい。



北陸地方ARDF競技大会2012石川

鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)

NTS



磁北西偏 7.8°

500m

NTS

⑬池の北端  
次のターゲットはTX4。とりあえず池の北端の広場で待機。TX4が鳴く。余り強くない。結構、奥のほうだ。北東方向へ進む。

北陸地方ARDF競技大会2012石川  
鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)





⑭TX4

道を進むと程なく道に椅子で座っている審判員を発見。こんなに近いはずが無い。TX審判員ではなく、定点審判員か。審判員のところまで行くと、道脇にフラッグが。ほんとかよ。TX4ゲット。

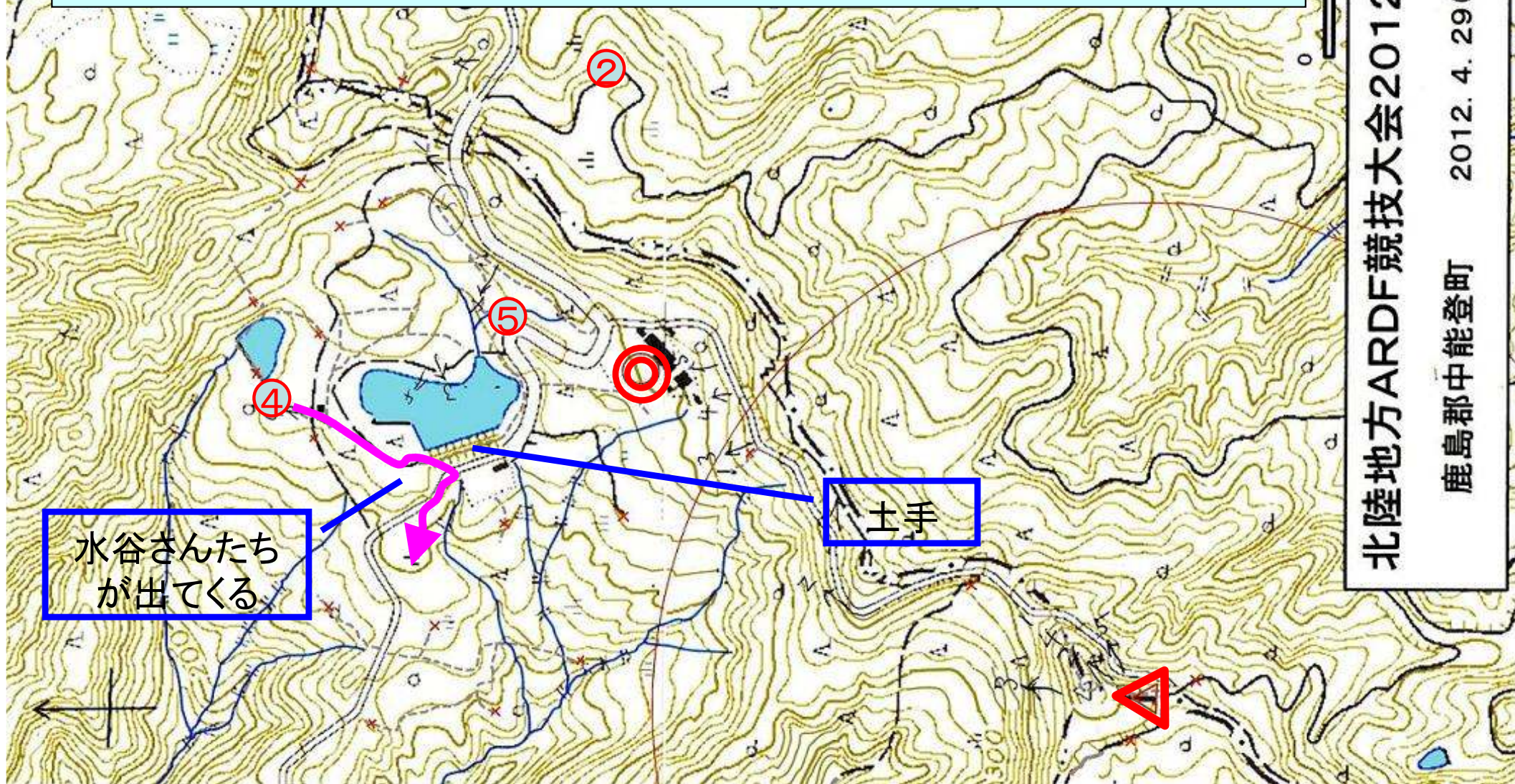
北陸地方ARDF競技大会2012石川

鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)



### ⑮池西側の土手

次はTX3。池の西側へと進む。途中藪から、水谷さん、黒木さん達がでてくる。こんな近くにあったのか？しかしその後の様子を見るとゲットした様子ではなく、土手のところで方探している。自分は土手を降りて車道に出て下る。丁度よさそうな空き地があったのでそこで待機。水谷さんや黒木さんたちも空き地にやってくる。



NTS

北陸地方ARDF競技大会2012石川  
鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)

⑩さらに下  
TX3が鳴く。黒木さんたちはTX3の方向の藪に入っていく。自分は道を行くことにした。



⑰分岐

道に下りて迂回して、TX3の方向へ進む。水谷さんたちは藪を通過して道に到達しているようで既に姿は無い。しばらくいくと分岐があったのでそこで待機



磁北西偏 7.8°

500m

NTS

⑱TX3

TX3が鳴く。下の方だ。あわてて下へ走る。その方向にはバズーカ砲を持った小川さんがいる。山陰にフラッグ発見。TX3ゲット。

DF競技大会2012石川

鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)



⑱ゴールへ

先ほどの分岐に達したところで、新井さんたちとすれ違う。自分は道を一路ゴールへと向かうが、池の土手付近で新井さんたちに抜かれる。なんとかタイムオーバーせずに、すなわち昼食を食べられる時間にゴールできそうだ。ゴール。



北陸地方ARDF競技大会2012石川

鹿島郡中能登町 2012. 4. 29(SUN)



## 反省

◇なんと言ってもTX2への無用な薙コギが敗因。それは超至近距離であると誤判断したことにある。送信機の出力？・アンテナの種類？・地上高？・受信機感度？原因はわからず。

◇いずれにせよ、実際のテレインでの距離感を如何に補正するかが今後の課題